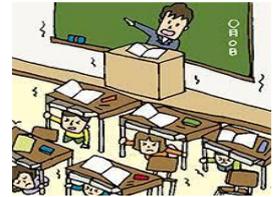


じしん 地震がおこったら！

木津川市立梅美台小学校
令和2年6月

しぜんさいがい はっせい とき み まも かた おぼ
自然災害が発生した時の「身の守り方」を覚えておきましょう。



がっこう とき じしん ＜学校にいる時に地震がおこったら＞



お たお いどう ばしよ
*「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」場所に
ひなん
避難する。
あたま まも
*頭を守る。

じゆぎょうちゆう *授業中

つくえ した かく つくえ かる じしん ゆ いどう
机の下に隠れる。机は軽く地震の揺れで移動することがある

かなら つくえ も ゆ ま
ので、必ず机のあしを持って揺れがおさまるのを待つ。



み ばしよ 身をかくす場所がないときは「ダンゴムシのポーズ」



うんどうじょう たいいくかん み ばしよ
運動場や体育館など、身をかくす場所がないときは、
だんごむし からだ まる て あたま まも ゆ
ダンゴムシのように体を丸めて、手で頭を守りながら、揺れが
おさまるまで待つ。

といれちゆう *トイレ中

ど あ ひら と こ きげん
ドアが開かなくなったり、閉じ込められたりする危険があるので、

ゆ かん ど あ ゆ ま
揺れを感じたら、すぐにドアをあけて、揺れがおさまるまで待つ。



ひなん とき やくそく ＜避難の時の約束＞

「おかしも」

お・・・おさない

か・・・かけない

し・・・しゃべらない

も・・・もどらない





とうげこうちゅう じしん ＜登下校中に地震がおこったら＞

ひろいばしょ いどう ゆ ば ま
広い場所へ移動。揺れがおさまるまでその場でしゃがんで待つ。

じどうはんばいき でんちゅう くるま へい き たても の はな
自動販売機・電柱・車・塀・木・建物などのそばから離れる。

て らんどせる あたま まも
手さげかばんやランドセルで頭を守る。
ゆ ひなん
揺れがおさまってから 避難する。



いえ とき で とき じしん ＜家にいる時や、出かけている時に地震がおこったら＞

がっこう とき おな 学校にいる時と同じ

お たお いどう ばしょ
「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」場所に
ひなん
避難する。そして、頭を守る！



かく ばしょ だんごむし ぼーず み まも
隠れる場所がないときは、ダンゴムシのポーズで身を守りましょう。

えれべーたー なか * エレベーターの中にいたら



かい ぼたん お かい お
すべての階のボタンを押して、とまった階で降りましょう。

と こ いんたーほん がいぶ れんらく
もし閉じ込められたら、インターホンで外部に連絡して、

たす く ま
助けが来るのを待ちましょう。

ばす の * バスに乗っていたら

きゅうぶれーき てんとう ゆ
急ブレーキがかかると、転倒してけがをするおそれがあります。揺れを

かん 感じたら、しっかり手すりにつかまって、急ブレーキに備えましょう。



じしん じぶん じぶん まも
地震はいつおこるかわかりません。自分で自分を守るために、
じしん とき こうどう
地震がおこった時にあわてずに行動できるようにしておきましょう。

じしん とき あ ことば ＜地震がおこった時の 合い言葉！＞

お たお いどう
「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」

ばしょ ひなん あたま まも
場所に避難する そして、**頭を守る！**